

ConMas Designer

ピン打ち機能の設定

2024/11/20

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2017/5/8	V6.0	--	初版を発行しました。
2019/8/28	V6.2.18080	26	ピン打ちが設定されている定義の制限「連携用テーブル作成機能」に制限のあるバージョンを追加しました。（v.6.2.18080で対応したため）
2020-03-09	V7.0.20021	28	1つのピンに対して撮影可能な画像数が2枚になりました。
2022-02-09	-	26	26頁が複数あったため削除
2024-11-20	-	4, 27	Windows版対応に伴う修正

目次

ピン打ち機能の概要

- ピン打ちとは
- ピン打ち帳票のイメージ
- ピン打ち機能の設定
- ピン打ちクラスター
- ピンNo.配置クラスター
- ピンNo.クラスター

EXCEL Add-inとDesignerでのピン打ち機能の設定方法

- ピン打ち機能の設定の流れ
- EXCEL上でのAdd-inを用いたクラスター種別設定
- ピン打ち関連のクラスター種別の設定例
- DesignerへのEXCELファイル取込み
- ピン打ち表設定とは
- ピン情報入力画面に表示される項目の順番
- ピン打ち表設定の手順
- ピン打ち表の設定制限
- 1つのピンに対して撮影可能な画像数を2枚にする

ピン打ち機能の概要

- **建設・建築、製造などの多くのi-Reporterユーザーから要望をいただいてきましたピン打ち機能を実装しました。**

ピン打ち機能はiPhoneでは使用できません。

- **想定される用途**

- **建設・建築**

- マンション、分譲・注文住宅などの完成検査などで、完成図面に対して指摘された不具合の記録を残す業務を想定。不具合箇所は写真を撮影。

- **製造**

- 目視検査などで、図面に手書きでピン打ちして、不具合の箇所と個数などを不具合箇所を記録する業務などを想定。不具合箇所は写真を撮影。

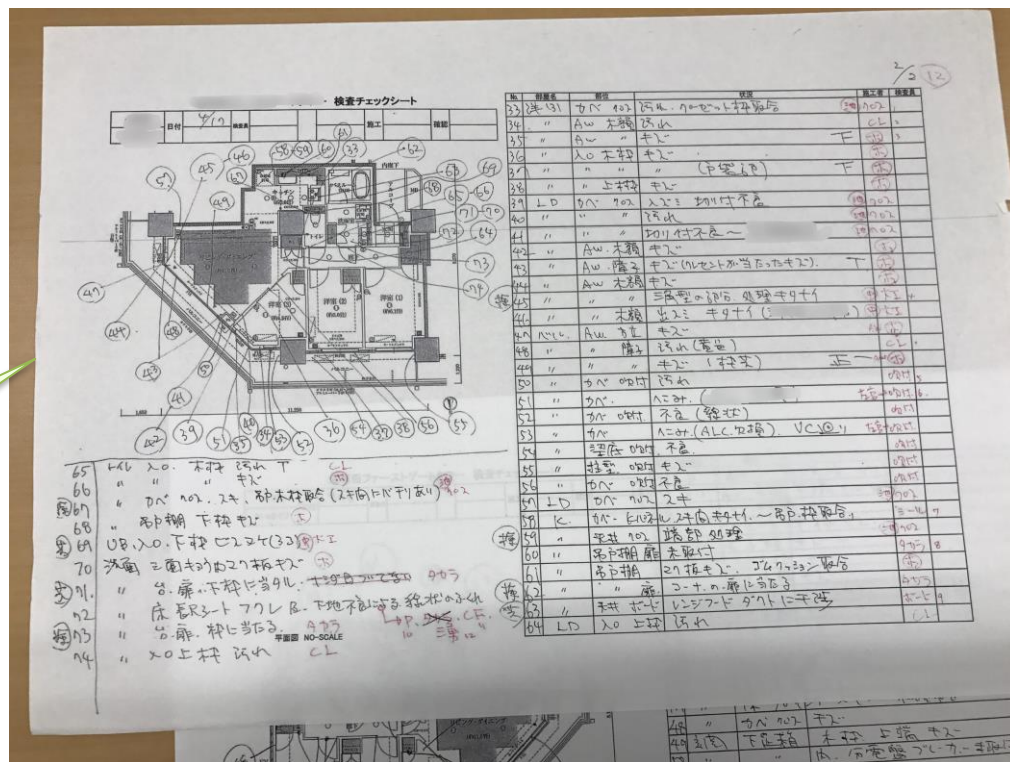
- **ピン打ち機能だけの専用機能、固定帳票ではありません。**

- 通常のi-Reporterの帳票の任意のページに自由にピン打ち機能を配置することができます。
 - 帳票のデザインは、自由自在。ピン打ち機能だけが使えるのではなく、i-Reporterの全てのクラスターの機能を一緒に使うことが可能です。

ピン打ちとは

紙で行っている作業手順

- 図面上でその場所を●などでマークし、その場所から線を引き図面の外に番号を書く。
- 別表にその番号を書き、その場所の不具合内容の詳細を記載する。
- 必要であればその不具合箇所の写真を撮影する。
などを想定。



実際の手書き
帳票のイメージ

ピン打ち帳票のイメージ

ピン打ちエリア

物件名 シムトップス レジデンス目黒駅前
 検査箇所 101号室
 検査名 施主検査
 検査日 2017/04/19
 検査立会者 稲葉 水野
 検査者

部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	是正業者	確認日	確認印
洋1	床	フローリング	キズ	確	内装工事	(株)シムトップス内装	2017/04/19	未
洋2	床	フローリング	キズ	確	内装工事	(株)シムトップス内装	2017/04/19	未
キッチン	壁	シート	汚れ	確	ユニット工事	イカバシデザインズ(株)	2017/04/19	着手
BAL	床	ペンキ	汚れ	確	塗装工事	(株)シムトップスペイン	2017/04/19	完了
洋2	床	フローリング	キズ	確	内装工事	(株)シムトップス内装	2017/04/19	未
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								

※ 凡例 確：確認事項 共：共通事項 検：検討事項
 申建：建築への申し送り事項

ピン打ち表

ピン打ちエリアをタップすることでピンが打たれます。

ピン情報入力画面で入力した情報は、ピン打ち表に自動で入力されます。

ピンNo.配置クラスター

ピン打ちクラスターと連動し、ピン打ちクラスターで、打ったピンの番号を表示するためのクラスターです。
 このため、ピンNo.配置クラスターは、ピン打ちクラスターの周りを囲むように配置する必要があります。
 ピンNo.配置クラスターは、**全て異なる**クラスター名称を設定する必要があります。

物件名	シムトップス レジデンス目黒駅前		検査名	施主検査			検査日					
検査箇所	検査箇所	101号室	検査立会者			検査者	検査者	検査者	検査者			
			No.	部屋名	部位	何が	指 摘 事 項	凡例	基準コード	是正業者	種別	種別ID
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...
クラスター...	クラスター...	クラスター...

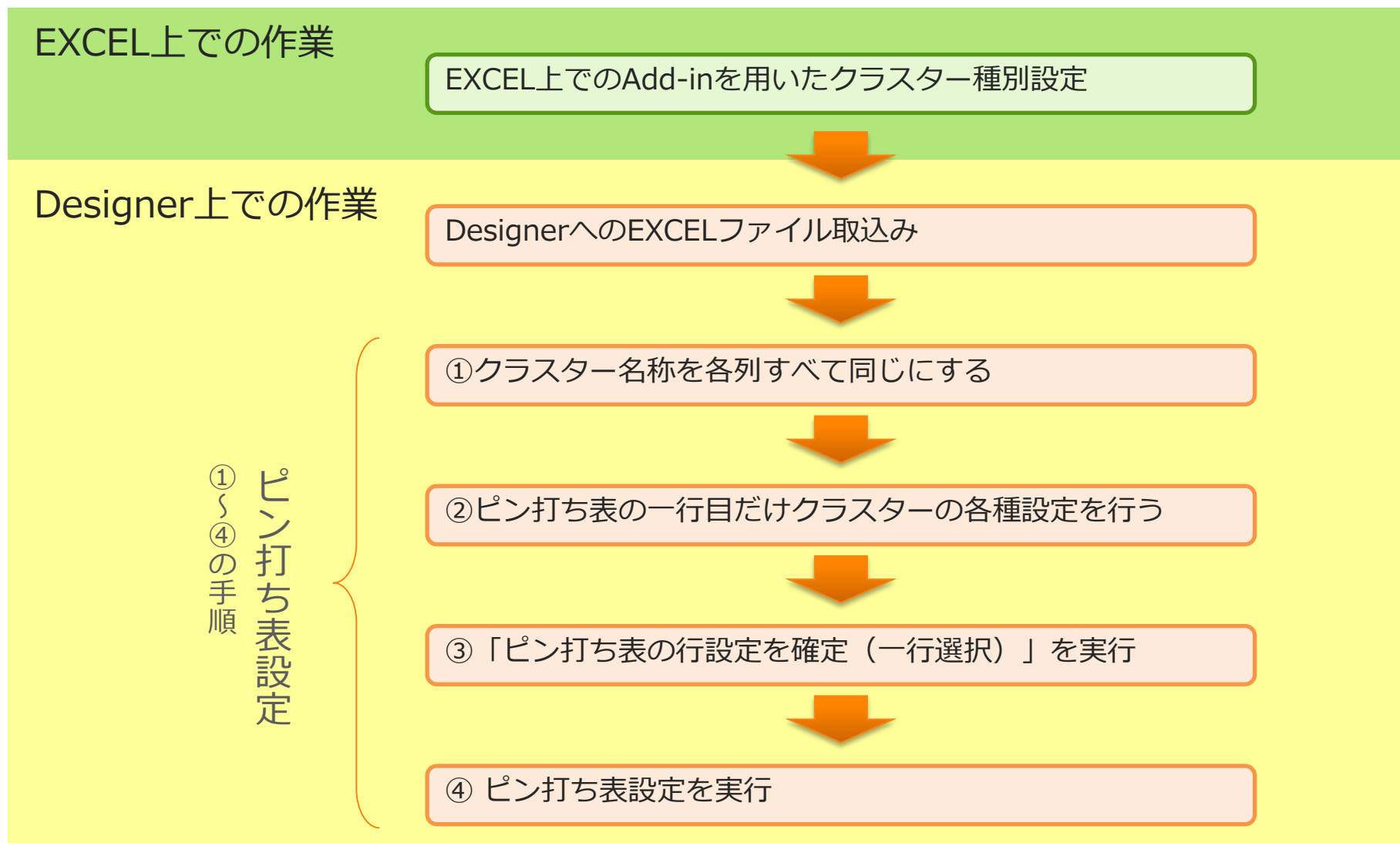
※ 凡例 確：確認事項 共：共通事項 検：検討事項
 申請：建築への申し送り事項 申請・中電：設備・電気への申し送り事項

ピンNo.配置クラスター

EXCEL Add-inとDesignerでの ピン打ち機能の設定方法

ピン打ち機能の設定の流れ

ピン打ち機能の設定の流れは下記のようになります。



EXCEL上でのAdd-inを用いたクラスター種別設定

まずは、EXCEL上で帳票レイアウトを調整頂き、ConMas i-Reporter専用のEXCEL Add-inを用いて各セルにクラスター種別設定を行う必要があります。下図の手順にてクラスター種別設定を行います。

The image shows an Excel spreadsheet with the 'ConMas i-Reporter 種別選択 (Version 6.0.17040.1)' dialog box open. The spreadsheet has columns for '物件名' (Property Name) and '検査箇所' (Inspection Point). The dialog box has a list of cluster types on the left and a list of cluster IDs on the right. A '設定' (Settings) button is at the bottom right of the dialog. Five callouts with numbers 1 through 5 describe the steps: 1. Select a cell. 2. Right-click and choose 'i-Reporter Setting'. 3. Select a cluster type for the selected cell. 4. Click the '設定' button. 5. The selected cell now has a red mark in the top right corner, indicating the cluster type is set.

①セルを選択します。

②右クリックメニューから「i-Reporter Setting」を実行します。

③選択したセルに対して設定したいクラスター種別を選択します。

④「設定」ボタンをクリックします。

⑤選択したセルに対してクラスター種別が設定されました。クラスター種別設定はセルコメントとして保持しますので、該当セルには右上に赤い印が付きます。

DesignerへのEXCELファイル取込み

クラスター種別設定を行ったEXCELファイルをDesignerへ取込みます。取込みが完了すると、Designer上に帳票定義データが展開されますので、続いてDesigner上でピン打ち表設定を行います。

①「帳票定義を作成する」をクリック

②「EXCELファイルから作成する」をクリック

③クラスター種別設定したEXCELファイルを選択して「開く」をクリック

④Designer上に展開されます

帳票ID	帳票名称	帳票種別	帳票形式	帳票内容	帳票属性
5193	101号室_検査シート (社内検査)	検査	印刷	検査結果	検査結果

項目名	項目値	項目属性	項目単位	項目小数	項目表示
検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果	検査結果

ピン打ち表設定とは

ピン打ち表の行に対して、ピン打ちクラスターおよびピンNo.配置クラスターと連動するように紐づけを行います。この紐づけ設定をピン打ち表設定と呼びます。ピン打ち表設定を行うことで、タブレット上のピン情報入力画面で記入した内容がピン打ち表内の各クラスターに自動で記入されます。

①

ピン情報入力画面

ピン情報入力画面で記入した内容がピン打ち表の連動した各クラスターにも自動で入力されます。

検査立会者		検査者		立会者					
No.	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	是正業者	確認日	確認印
1	キッチン	壁	クロス	めくれ・はがれ	確	防水工事	(株)ケン防水	2017/04/14	未
2									
3									
4									
5									
6									

ピン情報入力画面に表示される項目の順番

この際、ピン情報入力画面に表示される項目の順番は、ピン打ち表の各列左からの順番に対応しています。

Pin information input screen

Pin check table

No.	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	是正業者	確認日	確認印
1	キッチン	壁	クロス	めくれ・はがれ	確	防水工事	(株)ケン防水	2017/04/14	未
2									
3									
4									
5									
6									

ピン打ち表設定の手順②

②ピン打ち表の一行目だけクラスターの各種設定を行う

ピン打ち表の一行目だけ各種クラスター設定を行います。

一行目のクラスター間のネットワークのバリューリンク設定、および、カスタムマスターの親子設定などもすべて行っておきます。

残りの行は、専用の行コピー機能により、簡単にコピー可能です。（「ピン打ち表設定を実行」）

一行目の各種クラスターのみ、
選択肢の設定や、
最大値、最小値の設定など
詳細設定を行っておきます。

入力パラメータ設定 クラスター種類

名前: 例

種別: 単一選択

検索コード時に
iPhoneのリスト形式での表示
このクラスターにフォーカスして
連携用テーブル
サーバーからのEXCEL出力時

入力値をコピーしない。
 iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。
 入力時の状態で起動する。
 連携用テーブルに出力
 入力値ではなく表示値を出力する。

項目

値	ラベル	ラベル	Default
1	確	<input type="checkbox"/>	
2	共	<input type="checkbox"/>	
3	検	<input type="checkbox"/>	
4	申建	<input type="checkbox"/>	
5	申設	<input type="checkbox"/>	
6	申電	<input type="checkbox"/>	

キーボード入力
キーボード選択
入力制限
禁止文字
最大文字数
文字埋め

デフォルトにする

OK キャンセル

検査名		施主検査					検査日			
検査立会者		検査者		検査者		検査日				
No	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	
...	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	
...	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	
...	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	
...	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	
...	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	
...	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	
...	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	業者コード	真正業者	確認日	確認印	

ネットワークのバリューリンク設定、
カスタムマスターの親子設定も
一行目のみ全て行っておきます。

ピン打ち表の設定制限①

①行のクラスター個数、表の最大行数、使用可能なクラスター種別

行のクラスター個数：一行につき10個までクラスター配置が可能です（ピンNo.クラスターは含みません）。

表の最大行数：MAX60行まで設定が可能です。

使用可能なクラスター種別：下記の13種類となります。

10個まで（ピンNo.クラスターは含まず）

- ・キーボードテキスト
- ・数値選択
- ・数値
- ・時間数
- ・年月日
- ・カレンダー年月日
- ・時刻
- ・チェック
- ・トグル選択
- ・単一選択
- ・複数選択
- ・マスター選択
- ・ピンNo.クラスター

最大
60
行
まで

No.	部署名	部位	何が	指摘事項	凡例	業務コード	是否正常	確認日	実施日

※ピンNo.クラスターは必ず各行の先頭に1つ配置します。

ピン打ち表の設定制限②

②ピンNo.配置クラスターの総数 = ピンNo.クラスターの総数

ピンNo.配置クラスターとピンNo.クラスターは同数である必要があります。
配置個数が異なっていた場合、EXCEL取込み時、また、サーバー保存時にエラーとなります。

物件名	シムトップス レジデンス目黒駅前						検査名	施主検査				検査日					
検査箇所	検査箇所 101号室						検査立会者				検査者	検査者	検査日				
							No.	部屋名	部位	何が	指摘事項	凡例	備考コード	是正業者	確認日	確認印	
クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...	クラス...
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	
							ど...	部屋...	部位	何が	指摘事項	凡例	業者...	是正業者	確...	確...	

※ 凡例 確：確認事項 共：共通事項 検：検討事項
 申建：建策への申し送り事項 申設・申電：設備・電気への申し送り事項

ピン打ち表の設定制限④

④ピン打ちがある場合に制限される機能

ピン打ち設定のある帳票定義では下記の設定ができません。

- ・iPhone版関連の設定
- ・帳票コピー機能
- ・クラスターの入力履歴機能
- ・「作成した帳票を排他ロック」を「しない」設定
- ・連携用テーブル作成機能（※1）
- ・一度編集保存されたクラスターを再編集不可にする機能
- ・仕訳定義に関する設定

※1

下記バージョン以下で設定できません。

ConMas Designer v.6.2.18070

ConMas Server v.6.2.18070

また、ピン打ち関連の設定が行われたクラスターに対しては下記の設定ができません
(同じ帳票定義内のピン打ち設定に関係のないクラスターに対してはすべて設定可能です。)

- ・カーボンコピー設定
- ・バリューリンク以外のネットワーク設定
- ・マスター選択のデフォルト検索値設定
- ・マスター選択の直接入力機能
- ・帳票名称自動作成の対象として設定
- ・帳票備考への入力値コピー設定
- ・フォーカス入力待ち状態設定
- ・デバイスコード分解設定
- ・記入不要マーク設定

1つのピンに対して撮影可能な画像数が2枚にする

点検箇所写真の Before/After を表現することができます。



※下記バージョン以上のアプリにてご利用できます。

iOSアプリ v.7.0.20022

Windowsアプリ v.6.0.24110

ConMas Manager v.7.0.20021

ConMas Designer v.7.0.20021

[制限事項]

v.7.0.20020以前のiOSアプリで、写真2枚版の定義/帳票を開くことはできません。

対応版Designerで新規作成するピン打ち帳票は、必ず1つのピンで写真2枚可能な定義となります。

過去作成した、1ピンでの写真が1枚のみ撮影可能なピン打ち帳票定義は、対応版Designerにて再度サーバー保存（リビジョンアップ）を行っていただくと、1つのピンで写真2枚可能な定義となります。